

長久手市行政評価票

事業番号	66	事業の名称	社会福祉団体補助事業	担当部署	部	課
					福祉部	福祉課

事業の概要	社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会は、地域に暮らす地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」の実現をめざしたさまざまな活動をおこなっています。補助金交付により、社会福祉の推進が進み、より一層事業が充実し、住民の福祉の向上が図られるようになります。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	どの市町村でも行っている。						
	事業期間	事業開始年度	社協/昭和60年度 民協/昭和62年度	終了(予定)年度		—	総事業費 うち	総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の住民				一般財源	55,554		52,318	67,692	67,619	92,307	
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	それぞれの地域で安心して暮らせる。				国費・県費	55,554		52,318	67,692	67,619	92,307	
					地方債							
					その他							
					受益者負担額							

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に 対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果指標	成果		成果指標の目標値 設定の根拠	事業費(単位:千円)			評価 事業規模 事業費	評価の説明			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)			H24実績	H25実績		単位	H24予算	H24決算			H25予算	H25決算	H26予算
① 社会福祉協議会補助金	市内の住民に	通年		地域の困りごとの相談役は社会福祉協議会であることを知ってもらう	相談件数 122件	相談件数	さらなる周知が必要であると考え、前年度の10%程度の増加。	職員設置費 運営費 事業費	51,634	48,557	A 拡充 増加	現行どおり実施していく。地区社協の設置等、より地域に密着した活動を実施し、地域福祉の推進を期するため職員設置費等を増額した。				
		133	122													
		150	62,972						62,899							
② 民生委員児童委員協議会補助金	市内の住民に	通年		地域の困りごとの相談役として、地域に根差した存在になってもらう	活動日数 5,747日	委員の述べ活動日数	より活発な活動が必要と考え、前年度の10%程度の増加。	会議費 費用弁償 事業費 負担金	3,920	3,761	A 維持 維持	現行どおり実施していく。				
		5,080	5,747													
		5,600	4,720						4,720							
③																
④																

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要